2019年度 第1回 常任理事会議事録

日　時：2019年8月6日（火）10:35～17:00
場　所：東京都千代田区内神田3-24-5
エッサム神田2号館401

Ⅰ．　開会　司会進行：大代専務

Ⅱ．　会長挨拶：お盆前のお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。本日、仏壇公正取引協議会より小堀賢一会長にお越しいただいております。後ほど仏壇業界が取り組まれた活動をお話しいただきます、どうぞよろしくお願いいたします。ご存知の通り広島平和記念日です、そして赤いポロシャツの谷合さん還暦おめでとうございます。

World Wide Web（ワールド・ワイド・ウェブ、略名：WWW）のサービスが公開された日でもあります。10年後にはほとんど通貨というものが使われなくなるだろうと言われていますし、２か月後には５Ｇのサービスが始まり、10年後には通信速度が今の1,000倍になるとも言われています。楽天グループではスタジアムで完全キャッシュレス化したようです。それにより26.7%売上げがアップしたそうです。我々もこの急激で大きな時代の波に取り残されないように、しっかりと将来を見据えて取り組んでいきたいと思います。

【仏壇公正取引協議会】会長 小堀賢一氏（㈱こぼり 代表） 講演

▼動機

平成22年、経済産業省より、生活者からのクレームをなくすことために、全国宗教用具連合会と全国伝統的工芸品産業仏壇仏具連合会の2団体に依頼があり設立準備を始めた。経産省の協力をもらえる前提。平成25年4月施行。

▼内容

商品掲示法の延長であり、個別の契約（小売仏壇店と生活者）においては、個人情報保護法に抵触するため盛り込んでいない。

▼質疑応答

質問		回答
Table１	射場・山口・大塚・笠井・岡島	
①どのような表示が良くて悪いのか		①何を表示するのかによる。８工程に分けて表示を決めている。良い悪いは記載していない
②表示内容をつくるのはメーカーか小売か		②消費者に対応する意味で最終的に小売店。流通段階で貼ることはやめた
③ルール通り表示していない会員への対応		③会員に対しては忠告（改善を促す指導）→会員であるがために文句を言われる→行政が取り締まりますよ 特定の個店名は出ていないが仏壇業界では不当表示がありますという記事はあった 会員外には消費者庁から指導
Table２	福川・能島・米本・小野・望月	
①現在の会員数		①約460社
②年間予算		②約700万円
③売上規模		③100,000円～5,000円
④入退会		④設立から約100社の退会
⑤見積り・契約・保証まで規約があるのか		⑤まったくない。個人情報保護法に関わってくる。保証書に記載項目を指定する

Table 3	上野・伯井・天野・吉野・白木	
①メリットとデメリットは？		①業界の過半数が必要、分け隔てなく呼びかけした。ライバル関係の方もいらっしゃるがそんな方は設立前に辞められている（デメリット）業界全体で進めた、違うタイプの同じ業界が手を結べた（メリット）
②施行後の管理		②難しいです。会社独自の表示法が
③規約は内部作成 or 外部作成？		③連合会から各団体の規約を参考にさせてもらった
④どのくらいの時間をかけたか		④消費者庁に足繁く通った経産省内の
⑤費用対効果		⑤会費で成り立っている。弁護士に数件相談。全宗協と折半。会費の変更を過去 3 回
⑥良かったこと・悪かったこと		⑥今日お呼びいただけたこと。消費者の選択肢に対応できること（良かった）
⑦役所との関係性		⑦かなり良くはなったと思う。連合会に入ることになると思うが、開催行事には参加した方が良い
Table 5	大川・鶴田・井口・中村・藤井	
①協議会が立ち上がってからクレームは減ったか		①減っている。年間7～8件のクレームがあったが、今は0件。クレームは同業者からの指摘が多かった（二重価格表示）→訪問して対応したケースはあった。不当表示はない

Ⅲ.　議事

1. 議長選出：森田浩介副会長　議事録作成人：事務局 星野みゆき
2. 定足数の確認：理事出席 30 名（37 名中）有効委任状 30 名　監事出席 2 名（3 名中）役員候補者管理委員長 1 名
   顧問 1 名　事務局 3 名 合計 37 名
3. 議事録署名人の指名：正副会長より中村卓史氏、及び監事より伯井守氏を指名
4. 資料及び議題の確認：前回議事録メール配信済み
   新議題の採択：【報告事項】墓石部会（佐野部会長）より「お墓参りは秋分の日ポスター配布」について
5. チェックイン：なし。74 年前の今日、広島に原爆が落とされました。平和を祈って黙祷を捧げたいと思います。
   （黙祷）

【1. 審議事項】

（1）入退会について　入会者４名・退会者６名　　大代　資料 入 P1 退 P10

大代氏より資料を元に説明あり

入会：4 名

→全会一致可決

退会：6 名

異議なし→自動承認

（2）【支部】神奈川県支部より支部長交代について　　天野　資料 P8

天野：任期途中だが、前支部長の相原さんよりなかなか活動できないという理由で、横山邦義氏に交代。

定時総会に間に合わなかったため、今年度登記は現行の相原氏、業務を横山氏に引き継ぎ、地区長が確認する。

→全会一致で可決

(3)【採石】産地証明書＜発行＞発給・使用に関する改善・厳格化案内について　　鶴田　資料 P11

鶴田：以下、4 項目の徹底周知・実施いたします。

①等級表示の禁止

②商標品質表現は不可

③協会印より下部は使用者の責任において記載可

④帳簿の確実な実施（シリアルナンバー管理）

・対象会員（採石）へは価格変更と共に変更事項・確認事項・依頼事項として配布。

・協会 HP へは仕様と運用に関する説明掲載（閲覧自由）。

→全会一致で可決

(4)【採石】産地証明書＜価格＞国内産石材産地証明書の価格改訂について　　鶴田　資料 P15

鶴田：今年 10 月 1 日施行予定の消費税増税に伴い、1 枚 1,000 円（税込）→1,000 円＋消費税へ変更します。

→全会一致で可決

※戸部弁護士より産地証明書発行日は、協会が発行した日が望ましいと指導を受けているが、まだ部会内でも結論がまとまっていないので継続して協議していく予定。

(5)【お墓 D】駿台トラベル＆ホテル専門学校　カリキュラム業務提携　　小野　資料 P16

小野：3 回目となります事業です。計 14 回の授業、協会から講師を派遣。11/11 の講師を望月秀康氏に変更。残念ながら駿台・葬祭マネジメント学科が終了となるため最後の事業となります。過去講義の音声・資料は保存されているので、今後活用できる。ビデオ撮影は先方に確認後、検討します。

→全会一致で可決

(6)【MSS】2020 年度開催　セレモニージャパン実行委員会参画依頼について　　上野　資料 P19

上野：来年から名称も変わり、東京オリンピックの関係で 11 月に開催。海外（中国）企業も出展可となる。主催の TSO より実行委員として運営企画から参画して欲しいとのオファー。

吉川：中国厦門に JETRO のような組織がある。墓石系の業者が数社出展されると思う。

米本：実行委員会に名を連ねておいた方が良いと思う。運営に対して意見を言える立場の方が良い。

小野：昨年は一般入場があったが来年はどうなるのか→B to B

反対 1　※大代：TSO の対応が非常に悪い、事務局はとても苦労している。

白票 3　※上野：同じく TSO の対応が悪い・セレモニー業界に対して思いが少ない。

※吉川：石産協がやりたい方向からずれていっているのではないかと感じた。

※谷合：協会に対する TSO の意図が読めない。

→賛成多数で可決

(7)【総会】第 11 回定時総会　日時・会場について　　大代　資料 P21

大代：日にちに空きがありました 2 会場に絞りましたので、この 2 案で決定していただきたい。

2020 年 6 月 16 日（火）帝国ホテル、もしくは 2020 年 6 月 19 日（金）目黒雅叙園。

長江：見積もりの条件が違うので検討しにくい。→帝国ホテルと同じスタイル（祝賀会）になっても目黒雅叙園からは 300 万円程度で見積もれると言われている。

小柴：全国から来る会員を考えると、日程的に週末の金曜日の方が集まりやすいと思う。

天野：埼玉等、東京近郊に移すことも検討されてはどうでしょうか。→司法書士より役員改選の年は東京都内の開催が望ましいと指導を受けている。

白木：6/16 は仏滅、6/19 は先勝。四国の石屋さんは仏滅の方が暇なのですが、関東ではどうなのでしょう。

上野：来年は東京開催ということで、関東地区が手伝います。地方の方は帝国ホテルだと喜んでくれると思ったが、そうでもなかった。参加費を上げると参加者が減ってしまう可能性がある。

福川：予算はかけず安い方が良い。

能島：週末は宿泊費が高くつくので、￥2,000～3,000 参加費が上がっても結果一緒ではないかと思う。

帝国ホテル 10 名　目黒雅叙園 17 名　白票 3 名（上野・天野・井口）

→賛成多数により 2020 年 6 月 19 日（金）目黒雅叙園に決定

(8)【公正】墓石公正取引協議会設立準備会への協賛について　　白木　資料 P23

白木：総会にも年間予算として上げました、準備会協賛金の支出をお願いします。

→全会一致で可決

【2. 協議事項】

(1)【輸入卸】外国産産地国証明書　発行休止の件　　吉川　資料 P25

吉川：14 年前に制定した産地の国を証明しているもの。当初より相当数の石種が増加しているが、石種調査には 1 石種 25,000 円のコストがかかる。発行枚数も激減している現状の中、発行を休止した方が良いと判断。

〈テーブル協議内容〉

Table 1	射場・山口・大塚・笠井・岡島
・元々違和感があった（作っていない所の証明書はおかしい） ・出来れば続けて欲しい ・小売りだが使ったことはないので困らない ・リスクが高いので休止に賛成 ・利用している会員は困らないのか、利用者の意見を聞いた方が良い	
Table 2	福川・能島・米本・小野・望月
・元来、消費者が求めていない	
Table 3	上野・伯井・天野・吉野・白木
必要：丁場のどこで採れたものかを証明できるのは協会のみ 不要：流通数が減っているなら、コストの面からも必要ない。通称名を残す必要性はある	
Table 4	水野・佐野・吉川・棚瀬・三上
・自社で原石から輸入して加工しているので必要ない ・めくらばんなので悪用されたことがあった ・公正競争規約の関係があるので、別事業で立ち上げたらどうか→保留 ・建築環境部会では BtoB、使用したことはない	
Table 5	大川・鶴田・井口・中村・藤井
・原産国までの証明なら意味がない。証明書であれば更に細かい情報が必要 ・外国産地証明書の廃止は、国産産地証明書の価値を上げるのではないか	

2019年度 第1回 常任理事会議事録

【報告・討議・周知・依頼事項】

(1)【役員】役員候補者管理委員会　発足について　　大代　資料P30

大代：総会翌日、静岡にて第1回委員会を開催しました。委員長に岡島義孝氏、副委員長に寺尾晴邦氏を選任。

岡島：不慣れではございますが、次年度総会の役員改選へ向けて頑張りますので、ご協力よろしくお願いします。

(2)【役員】2020年度会長立候補者及び役員改選について　　岡島　資料P31＋当日配布

岡島：会長候補者につきまして、資格としては常任理事を2期努めた者、対象は50名。立候補者は森田浩介（現副会長）氏おひとりです。代表推薦者である射場会長、ご本人の森田さんよりご挨拶お願いします。

射場：わたしの目に映る森田氏は現実をしっかり見据える理想主義者。熱意と冷静さを併せ持った方で、令和の新しい時代にふさわしいリーダーシップで、石産協と業界の未来を切り開いてくれるだろうと確信しています。よって森田氏を推薦いたします。

森田：このたび会長に立候補させていただきました森田です。このような場は慣れていませんので非常に緊張しています。所信は柔らかめに書かせていただいておりますが、ご参集いただいている常任理事のみなさまにはストレートにお話させていただきます。

石産協のすべきことに、次の3つを目標と掲げます。

①消費者の駆込み寺　→公正競争もそうですが、お客さまが頼るところがないということは非常に良くない。業界のための団体というより消費者に向かなければならない。

②行政とのパイプ役　→圧力団体になるつもりはありません。正しいことをして正しくつながる。

③お墓及び石の啓発　→世間に周知するにはお金のかかること。わたしに与えられた職務として、選択と集中をいかにするか、進めて行かなければなりません。組織にメスを入れるかもしれません。

まだまだ若輩者ではございますが、候補者として推薦いただいたこと感謝申し上げます。

岡島：副会長以下の役員選出について、今後のスケジュールを説明します（P31）。支部長について10月の理事会以降、1月初旬までに推薦・立候補。地区長（理事経験者）12～2月末までに各支部長より推薦。部会長（各部会より）12～2月、委員長（各委員会より）11～2月、副会長（部会担当）新部会長より2名以内推薦、副会長（地区担当）新地区長より4名以内、会長推薦枠（委員会担当含）5名以内、すべて2月末まで。3月の正副にはすべて揃えて提出上程。

「理事の責務（P32）」各会議への出席率等について細かく記載されていますので、これに則り推薦してください。

(3)【助成金】北海道支部「幸フクロウ運動」事業について　　三上　資料P33

三上：10回目となります継続事業です。今回も本部より助成をいただき実施したい。

(4)【支部】山形県沖を震源とする地震　被災状況について（山形県・新潟県）　　米本／小柴　資料P35　投影あり

米本：山形県の報告です。石材業関係の人的被害はなし。展示品等の倒壊、古い墓所の復旧依頼が多く入っているとの報告がありました。

小柴：震災直後、新潟の齋藤支部長と連絡を取り、全支部会員へFAXしました。大きな被害報告はありませんでした。

(5)【地区】北関東信越地区全体会議（南関東合同）　11/1～2　茨城県　　小柴　資料P38　投影あり

小柴：北関東信越、南関東の2地区の会員へ「石産協活動の理解促進」「意識の向上」を目的として開催。また「産地茨城」の応援をします。「お墓の有り様」を伝える朗読劇を地区長・支部長全員で行いますが、「まず、訛りをとろう！」から始まり練習に盛り上がっています。その他、一般公募のお墓のデザイン画コンテスト発表、いばらきストーンフェスティバル見学ツアー等、盛りだくさんで開催しますのでみなさま是非ご参加ください。

(6)【地区】中四国地区全体会議　11/21～22　広島県　進行状況について　　藤井　資料 P40

藤井：昨年、豪雨災害により延期されました事業ですが、今年開催が決定しました。踏まえてテーマは「土砂災害から学ぶ」。事業計画書内の講師に変更があり、アナウンサー山野ひろ子さんに打診。山口県と広島県の合同開催。最大限のご参加お待ちしています。

大代：同日 11/21、同会場にて正副会長会議を 9:00～13:00 に開催します。

(7)【地区】九州沖縄地区全体会議　11/27～28　鹿児島県　進行状況について　　玉田　資料 P43

※台風の影響で担当の玉田地区長、金子副会長、両氏欠席ですので次回報告とします。

(8)【部会 2019】石材サミット合同 6 部会　6/21@静岡　決算報告　　鶴田　資料 P45

鶴田：私事ですが、開催前日に父が亡くなり、多くのみなさまにご迷惑、フォローをいただきました。
第 1 回目の開催、参加者のみなさまは熱く議論を交わされていました。継続して開催していきたい。次回は吉川輸入卸部会長にホストをお願いする予定。

友常：第 2 回開催のホストも決まったので継続していきたい。

佐野：福川副会長のコーディネートも素晴らしく盛り上がりました。

棚瀬：実行することに意義がある。テーマを絞って早くから周知して集客したい。

大塚：前日 16:00 集合→サウナ→懇親会でしたので、翌日はみなさん厳しかったのでは。各部会 6 色が出ないと意味がない、次回の課題にしたい。

(9)【採石】国産銘石アドバイザー（みちのく編）9/11@福島県　　鶴田　資料 P47

鶴田：タイムスケジュール変更有り。2 日目閉会が 1 時間ずれますのでご注意ください。現状参加申し込みが少ない。周知の協力をお願いしたい。

(10)【採石】資源エネ庁　採石法施行業務研修　7/10 友常副会長講演　　鶴田／友常　資料 P50

友常：採石担当部署の新人研修での現状課題報告、3 回目の講義。大代専務、望月隆司さん同行。講義内容は後継者不足・職人不足・協会 PR 等。次年度も行いますので参観希望の方は申し出てください。

(11)【加工】第 12 回石材加工講習会　10/25@新潟県　　大川　資料 P51

大川：齋藤支部長の工場をお借りして、丸 1 日実技講習を実施。初級（初心者向け）・中級（サイコロづくり）・上級（技能グランプリ課題の一部）と過去の声に応えて 3 コースを実施します。部会長になり 7 回目の講習会ですが、今回も一日いい汗をかいて石と対話したいと思います。

(12)【墓石】第 2 回墓石部会開催について　10/2@静岡　　佐野　資料 P55

佐野：墓石の「施工技術」をテーマに静岡県のイシフクさんの会場をお借りして 2 回目の地方開催。静岡県支部の協力も仰ぎ参加動員数を増やす。固定化している参加者の変動も狙う。講師は全国石材施工協会・井比代表。

(13)【墓石】中央会・中小企業組合等活路開拓事業について(アンケート案)　　佐野　資料別添 A3

佐野：昨日 2 回目の委員会を開催。アンケートの内容を精査。8/19 に全会員へ発送するので、一般の方への聞き取り調査にご協力願います。目標は 1,000 サンプル。10/1 必着（→9/24 必着に変更）。結果は 2 月に東京・大阪にて成果普及講習会にて報告します。その後報告書をまとめて全会員へ配布。8 年ぶりのアンケートになるので、変化があると思う。支部長からも各支部会員へ積極的に協力の声かけをお願いします。

福川：結果は貴重なデータとなると思います。

（14）【墓石】墓石地震保証サービス　今後の対応について　　佐野　資料 P57

佐野：大変申し訳ないご報告です。3 年前より実施されている内容は素晴らしい保証サービス。1 年間で最低保証料 100 万円が契約の一文とされていたが失念していた。1 年目と 2 年目の差額分累計 1,208,000 円を、契約内容を変更更新し、制度運営費として 5,000 円/基を差額に補填していく提案があった。今後の最低保険料は 1,000 円となる。係わっていた担当として見逃していたことに対して大変申し訳なく思います、すみませんでした。

福川：地震保険を活用いただくことによって穴埋めできたらと思います。本当に申し訳ございませんでした。

（14-2 追加議題）【墓石】全優石・石産協会員以外の石材店への「お墓参りは秋分の日ポスター配布」について　佐野

佐野：全優石・全石協・石産協の 3 団体で進めていた事業だが、全石協が離脱したので 2 団体で行うことになった。2 団体に加盟していない業者 7,500 件中 6,000 件を対象に配布。関連部会・輸入卸商部会のみなさまに配布協力を仰ぎたい。よろしくお願いいたします。

（15）【お墓 D】「日本人のお墓」図書館寄贈について　　小野　資料 P63

小野：素晴らしい内容の書籍。一般の方にも広めたい。全国の県立図書館と国立図書館 58 件を対象に 9 月より発送開始予定。

（16）【お墓 D】グッズ（のぼり）作成について　　小野　資料 P65

小野：在庫はなくなっているが問い合わせが多数。限定 100 セット売り切りにて作成。来年教科書改訂版に合わせて、デザインをリニューアルしてあらたに作成予定。

（17）【お墓 D】過去検定問題集 2019　　小野　資料 P67

小野：第 14 回・第 15 回の検定問題をまとめた問題集作成。1 級受検者対策セミナー内でも配布。

（18）【お墓 D】1 級受検者対策セミナーについて　8/21 東京、11/14 大阪　　小野　資料 P69

小野：多くのみなさまから要望をいただいていた 1 級受検対策のためのセミナーを開催します。受講料 3,000 円には過去検定問題集 2019 が含まれる。模擬問題を解いていただき合格へのヒントをお持ち帰りいただきます。合格へのヒントが盛りだくさんの内容になっています。

（19）【広報】墓参り訴求プロジェクト（秋分の日）メール審議について　　吉野　資料 P70

吉野：前回上程に間に合わずメール審議となりましたことお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。
期間が秋分の日までと限定されますので、配布掲示にみなさまの協力をいただきたい。お墓参りの推進を目的としてポスター右下に「#お墓参りの写真を SNS 投稿しよう！」を掲載しました。促進への協力もお願いします。

（20）【広報】協会ブランディング企画(動画ＣＭ）進捗について　　吉野

吉野：8 月にアップを目標としていたが、委員会内で今一度内容を吟味する必要があると意見がまとまりペンディングさせていただくことになりました。ご理解の程よろしくお願いいたします。

（21）【広報】「母の日参り」手紙コンクール書籍出版協力について　　吉野　資料 P74

吉野：草刈正雄さんが読み上げたことで記憶にあると思いますが、応募作品 3,000 通の中から 50 編を 1 冊にまとめたものが出版されます。8/2 発売予定、会員は 8 割掛けで購入可能。

上野：珠玉の内容となっていますので、みなさま是非ご購入いただき周りの方に配布ください。

（22）【ＣＳ】国産銘石カタログ差し替えについて　　能島　資料 P77

能島：バインダーリング不具合により多大なご迷惑をおかけいたしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。ご購入いただいた方には差替えの 4 穴リング版をあらためてお送りいたします。

（23）【MSS】セミナーチラシ作成について　　上野　資料 P78+チラシ

上野：いよいよ 8/20 より業界向けセミナー8 コマを開催します。奮ってご参加ください。

（24）【公正】公正競争規約推進委員会より進捗　　白木　資料 P81

白木：わたくしからもお詫びです。設立総会の延期を決定しました。理由として経産省・消費者庁へ全優石、全石協さんが訪ね、経産省からも説明が欲しいとのこと。今月説明に伺う予定。発起人会の中でも施工協会の井比氏、技能士会の大川氏からも大手が反対するとやりにくい、3 団体団結して行ってほしいと意見をいただいた。公正規約修正ポイントと見積書の記入例を作成しました。更に内容を詰めていきますのでご意見をお願いします。今後、設立準備会で内容を検討していきたい。3 団体で一致団結して行っていければと思う。

（25）【総会】第 10 回定時総会　議事録・参加者数ほか開催報告　6/21@静岡県　　大代/加藤　資料 P83

大代：お陰さまですべての議案が可決されました、ありがとうございました。

加藤：たくさんの方が静岡へお越しいただき、開催実現できたことに心より感謝いたします。

水野:多くの方が来ていただき逆に会場が狭くなり反省しています。地区の仲が一層親密になって来年につなげられた。

（26）【全建石】2019 建築石材アドバイザー試験について 10/5 実施　　棚瀬　資料 P85

棚瀬：東京・大垣（建築石材集中地）・大阪の 3 地区開催。建築石材アドバイザーはテキスト持込み可。建築石材シニアアドバイザーは持込み不可で高難度。理事出欠欄に建築石材アドバイザー取得欄を設けてほしい。

（27）【会員拡大】あじ SF 青年部交流会協賛依頼　　井口　資料 P86

井口：例年通り 30,000 円の協賛金を拠出。

（28）【中長期】ロードマップ作成　　射場　資料 P88

射場：担当の竹ノ内さんに代わって報告いたします。
本来であれば昨年度中に一定の報告を上げる予定でしたが、少し作成が遅れており、本年度中には我々にとって理想的な未来を引き寄せるために今しなければならないことを皆さまにご提示できるかと思います。

（29）石産協の今後　　射場　資料 P90

射場：ご自分の担当する部門の課題、自分の担当を離れ石産協全体の課題をそれぞれの立場でお考えください。

≪石産協の現在の問題≫

Table１	射場・山口・大塚・笠井・岡島
部会：若い方の参加率が減少、人によりメンバーの士気が変わる、参加率をいかに上げられるか 全体：支部により活動差がある、エリアが広く集まるだけでも大変	
Table２	福川・能島・米本・小野・望月
活動の見直し（縮小？）例）支部長は理事でなく委員会へ、所属地区大会出席方法（Zoom 等） 地区長と地区担当副会長の業務が重複、事業やり過ぎ、委員会は収益性を追求すべき（委員交通費の負担を考慮）	
Table３	上野・伯井・天野・吉野・白木

支部が活性化していない（出席者が一緒、情報が伝わらない、支部長が孤立化、事業を行うしかない）本部から発信・指導、参加したい土俵づくり（→事業の成功につながるレシピ）	
Table４	水野・佐野・吉川・棚瀬・三上
一般会員へシンプルでわかりやすい活動、情報交換の場としての部会活動、地方会員の掘り起こし効果、部会・支部のコラボレーション開催、地区大会の開催時期を調整（11 月に集中している）	
Table５	大川・鶴田・井口・中村・藤井
全体：本部の事務局に担当をつける、小規模の研修を数多く行うことが有効（後継者の育成）	
Table６	友常・加藤・小柴・谷合
地区：執行部と会員の温度差、人材不足、年々出席者が減っている 部会：人材後継者の不足、同じメンバーでの活動、新鮮さに欠ける、事業の費用対効果？ 全体：業界の低迷に関する不安、温度差の解消対策、10 年後より今でしょ！今が岐路	

≪こんな事業なら参加したい！≫

Table１	射場・山口・大塚・笠井・岡島
夏休みの宿題を石でつくろうイベント、本部から支部へ指導	
Table２	福川・能島・米本・小野・望月
石博（再）、ブラタモリの切り口で歴史と石を結びつける、消費者対象墓検定、アイドルグループ、若者に死生観を説く委員会、インスタ映えする墓石	
Table３	上野・伯井・天野・吉野・白木
今更きけない事業、異業種の生の声、石屋ドラマの作成（主役：石原さとみ）、ロボット開発	
Table４	水野・佐野・吉川・棚瀬・三上
勉強会、地域イベントへ支部で参加、全国一斉支部イベント開催、支部任期を決める	
Table５	大川・鶴田・井口・中村・藤井
同業他社の成功・失敗談を聞く、ビジネスに役立つ知識を深める会、石材人としてレベルアップできる石産協ならではのイベント開催、全国で石のアート（石彫）シンポジウム	
Table６	友常・加藤・小柴・谷合
リクリエーション的事業（従業員・家族が参加できる）旅行、ゴルフ、ボーリング	

大塚：協会ファーストでなく、不参加者ファーストの事業、出席しない方が何を求めているのかを考える
川本：死生観が大切、若い人はお金よりやりがいと堂々と言える時代
上野：人の評価は大事、いかに評価されるかが大事→ものづくり→次へのステップ→石博
福川：ここ 10 数年辛かった、楽しいことがしたい、旅行最高
射場：石産協と業界が明るく元気に活動していけることを考えることも理事のみなさまの義務であります。

≪チェックアウトの代わりに・・・小さい時になりたかったもの≫
伯井：学校の先生
福川：耳鼻科医・プロゴルファー
大塚：発明家
大川：トラックの運転手・Ｆ１レーサー・石工
水野：新聞記者・弁護士・女子高の体育の先生
戸部先生：大きな船の船長さん
大代：もちろん石屋

＜監事講評＞

伯井：小堀さんから非常に意義のあるお話が聞けたと思います。各テーブル簡潔に報告がまとまっていました。

望月：公正取引について。入っている仏壇屋さんもよく分かっていないし会員が少ない。墓石小売店にダメージがある内容でなく、簡単な表示法を考えた方が良い。

地方会員の活性化が必要。せっかく良い事業を行っているのに参加している会員は 100 件程度。今後は予算の使い方を再考した方が良い。

閉会

2019 年 8 月 6 日

議事録署名人　：　中村卓史　　㊞

議事録署名人　：　伯井　守　　㊞

議　　長　：　森田浩介

議事録作成人　：　星野みゆき

2019年度第1回常任理事会　出欠リスト　　日時：2019年8月6日（火）エッサム2-401

		役職名	都道府県	氏名	お墓D	常任	懇親会	委任状	委任者	到着時間	退出時間	お弁当
1	会　長	会　長	大阪府	射場一之	○	1	1			定刻	定刻	1
2	常任理事	副会長（地区支部担当）	岩手県	瀬川賢孝	○	0	0	1	議長	欠席		
3	常任理事	副会長（地区支部担当）	東京都	上野國光		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
4	常任理事	副会長（地区支部担当）	京都府	水野充弘	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
5	常任理事	副会長（地区支部担当）	長崎県	金子宗弘	○	0	0	1	議長	欠席		台風欠航
6	常任理事	副会長（部会担当）	茨城県	友常千秋	○	1	0	1	議長	定刻	定刻	1
7	常任理事	副会長（部会担当）	岡山県	福川修介	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
8	常任理事	副会長（部会担当）	愛知県	山口康二	※	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
9	常任理事	副会長（委員会担当）	兵庫県	森田浩介	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
10	常任理事	副会長（委員会担当）	香川県	中村卓史	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
11	常任理事	専務理事	東京都	大代賢一	○	1	1			定刻	定刻	1
12	常任理事	北海道地区長	北海道	三上貴康	○	1	0	1	会長	11:30	定刻	
13	常任理事	東北地区長	山形県	米本泰		1	0			定刻	定刻	
14	常任理事	北関東･信越地区長	茨城県	小柴庄市	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	
15	常任理事	南関東地区長	千葉県	天野喜晴		1	1	1	会長	定刻	定刻	
16	常任理事	北陸地区長	石川県	中川洋	○	0	0			欠席		
17	常任理事	東海地区長	静岡県	加藤敏章	○	1	0	1	会長	10:40	定刻	
18	常任理事	近畿地区長	奈良県	大石文彦	○	0	0	1	会長	欠席		
19	常任理事	中国地区長	広島県	藤井和幸	○	1	1	1	会長	11:10	定刻	
20	常任理事	四国地区長	徳島県	笠井栄作	○	1	0	1	議長	定刻	定刻	
21	常任理事	九州･沖縄地区長	大分県	玉田智久	○	0	0	1	会長	欠席		台風欠航
22	常任理事	採石･原石部会長	岡山県	鶴田康範	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
23	常任理事	加工部会長	香川県	大川弘展	○	1	1	1	会長	10:45	定刻	1
24	常任理事	建築･環境部会長	岐阜県	棚瀬健教		1	1	1	会長	定刻	定刻	1
25	常任理事	墓石部会長	静岡県	佐野雅基	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
26	常任理事	墓石部会　社会調査担当	千葉県	柴田清	○	0	0	1	佐野雅基	欠席		1
27	常任理事	輸入･卸商部会長	千葉県	吉川信貴	○	1	1	未記入		定刻	定刻	1
28	常任理事	関連部会長	東京都	大塚俊明	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
29	常任理事	顧客満足推進委員会	兵庫県	能島孝志	○	1	0	1	会長	定刻	定刻	1
30	常任理事	広報委員長	岐阜県	吉野博	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
31	常任理事	お墓ディレクター委員長	岡山県	小野純子	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	1
32	常任理事	女性ネットワーク委員会	千葉県	長江曜子	○	1	0			定刻	12:40	なし
33	常任理事	公正競争規約推進委員会	愛媛県	白木秀典	○	1	1			定刻	定刻	
34	常任理事	会員拡大委員会・渉外担当	東京都	井口健二	○	1	1	1	会長	定刻	定刻	
35	常任理事	ストーンショー運営委員会	東京都	上野國光		—	—	—	—	—	—	–
36	常任理事	中長期政策担当	京都府	竹ノ内壮太郎	○	0	0	1	議長	欠席		欠席
37	常任理事	総務担当常任理事	東京都	川本恭央	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	1
38	常任理事	総務担当常任理事	東京都	谷合正	○	1	1	1	議長	定刻	定刻	
1	監　事	監　事	静岡県	望月威男	○	1	1	—	—	定刻	定刻	
2	監　事	監　事	大阪府	伯井守	○	1	0	—	—	10:45	定刻	
3	監　事	監　事	愛知県	犬塚克明	○	0	0	—	—	欠席		
1	顧　問	法律顧問	東京都	戸部秀明	–	1						
2	顧　問	会計顧問	東京都	斎藤良夫	–							
3	顧　問	会計顧問	東京都	齊藤栄太郎	–							
4	顧　問	技能顧問	埼玉県	小川長四郎	–							
5	顧　問	顧　問	埼玉県	吉岡秀一	○							
6	顧　問	顧　問	岡山県	鳴本哲矢								
1	オブザーバー	役員候補者管理委員長	滋賀県	岡島義孝		1	1			定刻	定刻	1
				事務局		3						3
						37	20	30				23